



# 消防千葉

**2016 No.544** 平成28年4・5月号

---

平成 28 年 5 月 1 日 編集兼発行人  
千葉市中央区仁戸名町666番地2 千葉県消防会館内  
公益財団法人千葉県消防協会会長 石橋 毅  
TEL043(263)9885  
郵便番号 260-0801  
ホームページ <http://business4.plala.or.jp/chisyo/>  
メールアドレス [chisyokai@bz04.plala.or.jp](mailto:chisyokai@bz04.plala.or.jp)

---



小見川城山公園（香取市）香取支部



## 巻 頭 言

## 「地域防災力の向上を」

千葉県防災危機管理部長 浜本 憲一



消防職員、消防団員の皆様には、火災や風水害などの様々な災害から、地域住民の生命、身体及び財産を守るため、昼夜を問わず献身的に御尽力をいただいておりますことに、深く敬意と感謝の意を表します。

さて、東日本大震災から5年が経過しましたが、本県においても地震による大きな揺れや津波、地盤の液状化など各地で大きな被害が発生しました。

昨年9月に発生した「関東・東北豪雨」では、記録的な大雨により茨城県常総市の鬼怒川の堤防が決壊し、多くの住宅が甚大な被害を受けるなど、災害はいつ、どこで発生するかわかりません。

このような災害発生時の被害を最小限にするためには、県民が災害から自らを守る「自助」、近隣住民が協力しながら地域を守る「共助」、県や市町村等による「公助」が一体となって防災対策に取り組むことが重要です。

県では、平成27年度から、市町村の幅広い取組を支援するための補助金を創設し、市町村が地域の実情を踏まえて主体的に実施する、「消防団や自主防災組織の活性化」や「防災啓発」などの取組を支援し、県全体の地域防災力の向上を促進しております。

また、地域防災力の要である常備消防、消防団の充実・強化につきましては、各市町村において、様々な御尽力いただいているところですが、県においても、近年、大規模化・多様化する災害現場に対応できる消防職員・団員の育成を図るため、新たに整備する消防学校では、大規模地震を想定し、倒壊した建物や「がれき」からの救助訓練を行う施設、ゲリラ豪雨等により水没した車両を想定した救助訓練を行う施設などを整備し、実際の災害現場を想定した、高度で実戦的な教育訓練を実施してまいります。

さらに、消防団の充実強化を図るためには、市町村による大学生・女性の入団促進や団員の装備・処遇の改善等の取組が重要ですが、県内の消防団員の約7割が被雇用者いわゆるサラリーマンとなっている状況にあることから、昨年度、消防団活動に協力を行う事業所に対する地域への社会貢献を評価する「消防団協力事業所表示制度」が全市町村に導入されたところです。今後、各市町村と連携して更なる協力事業所数の増加を図り、被雇用者が入団しやすく、活動しやすい環境の整備を進めてまいります。

今後、県民、事業者、自主防災組織など一丸となり、地域防災力の向上を図るための施策を推進してまいりますので、消防関係の皆様方におかれましても、引き続き、地域住民の安全・安心を守るため、一層の御尽力をお願い申し上げます。

結びに、消防防災体制の強化、消防行政のより円滑な推進のため、御指導御協力を賜りますようお願いするとともに、皆様方のますますの御健勝と御活躍を心から祈念いたしまして、就任の御挨拶とさせていただきます。

## 平成27年度 千葉県消防協会定時理事会・臨時評議員会の開催

### 平成28年度事業計画・収支予算等を議決

平成28年3月24日(木)午後3時30分から千葉県消防協会定時理事会が千葉市内で開催されました。

石橋 毅会長の挨拶の後、平成27年度収支補正予算、平成28年度事業計画、収支予算など7議案について審議が行われ、全議案について理事会の議決を得、3月25日(金)午前11時から臨時評議員会で全議案とも原案どおり承認及び決議されました。

また、議決された議案等並びに平成27年度千葉県消防協会事業計画、主要行事予定等は次の通りです。

#### ◆議 案

議案第1号：平成27年度（公財）千葉県消防協会収支補正予算について

議案第2号：平成28年度（公財）千葉県消防協会事業計画について

議案第3号：平成28年度（公財）千葉県消防協会収支予算について

議案第4号：平成28年度（公財）千葉県消防協会の資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について

議案第5号：（公財）千葉県消防協会専務理事の選定について

議案第6号：（公財）千葉県消防協会役員報酬等支給規程、職員給与規程の改正について

議案第7号：（公財）千葉県消防協会の臨時評議員会の開催について



定時理事会

#### ◆その他・報告事項

○平成27年度の職務執行の状況について

○平成28年度（公財）千葉県消防協会の主要行事予定について

○第25回全国消防操法大会について  
平成28年10月14日(金)

長野県:オリンピックスタジアム  
出場順・ポンプ車の部 13番

○第22回全国女性消防団員活性化北海道大会について

平成28年6月3日(金)～4日(土)



臨時評議員会



# 平成28年度事業計画

(公財)千葉県消防協会

近年、大規模な地球温暖化等の気候変動等の影響と思われる、集中豪雨・地震等の自然災害が多数発生しており、また、火山の噴火等も続き、日本各地において未曾有の災害の発生が続いております。東日本大震災や関東東北豪雨などは記憶に新しいところであり、今後も首都直下型地震の脅威が指摘されるなど、大型の地震発生危険性の懸念される所です。

そこで、消防防災の要である常備消防及び消防団の一層の充実強化が求められるところ、平成25年に「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が制定され、改めて地域防災力の重要性が強調されていますが、協会としては、同法の趣旨を踏まえて、時代に対応した総合的な消防防災対策の充実強化を図り、災害時の被害の拡大を防ぎ、県民が自ら安心・安全を確保できるように災害の現状を知り、自らの生命財産を自ら守ることができるよう意識の向上に努め、消防組織の消防防災能力の向上を図るための事業・及び消防職・団員の福利向上並びに弔慰救済等の相互扶助事業を実施します。

## I 公益目的事業

### 1. 防災思想普及事業 (予算額 14,448千円)

県民一人ひとりが、常日頃から防災に対する関心と初期消火や応急救護等、適切な活動を身に付けられるよう、防災知識と技術の普及啓発、防災訓練の充実、防火組織の活動促進等を図る。

- (1) 機関紙「消防千葉」を発行し、消防防災活動への理解、協力を得るとともに、各地の常備消防・消防団の活動を掲載紹介し、県民の消防活動に対する理解を深める。
- (2) 「千葉県消防操法」を発刊・頒布し、千葉県消防操法の技術の向上に資する。
- (3) 千葉県と協力して、春秋2回の全国火災予防運動及び九都県市合同防災訓練千葉大会会場訓練を実施する。
- (4) 火災予防思想の高揚を目指す千葉県少年婦人防火委員会及び地域の自主防災組織である婦人防火クラブ、幼年・少年消防クラブの活動を支援する。

### 2. 教育訓練事業 (予算額 17,229千円)

消防・防災能力の拡充のため、消防職・団員の知識・技能の向上、消防操法に関する普及、訓練成果の発表及び消防関係機関の協力、連携等を図る。

- (1) 消防団幹部の養成のため、消防団員指導員研修を実施するとともに、日本消防協会主催の各種研修会へ参加を促進する。  
また、千葉県消防学校、千葉市消防学校及び消防大学校並びに日本消防協会への修学奨励のため、所定の課程を修了し又は卒業した者に対し、修学奨励金等を贈与する。
- (2) 消防知識の一層の普及、消防技術の向上のために県と共催で地区予選として支部操法大会を開催し、県消防操法大会への出場チームを選抜する。
- (3) 千葉県消防操法大会を県とともに開催する。
- (4) 総務省消防庁と日本消防協会が共催する第25回全国操法大会に参加するとともに、県代表チームに助成する。
- (5) 災害応急対策の準備、連携状況等について検証し、防災対策の充実と防災意識の高揚を図るため、第37回九都県市合同防災訓練千葉県会場訓練を県とともに開催する。
- (6) 女性消防団員の活性化を図るため、県内女性消防団員の意向を踏まえ、千葉県女性消防団員活性化シンポジウムを平成27年度に引き続き開催することとし、併せて第22回全国女性消防団員活性化北海道大会に参加する。

(7) 消防関係機関との連携、連絡調整、意見交換等のため、会議の開催等を行う。

ア. 県下市町村消防長・消防団長会議の開催

イ. 日本消防協会・関東甲信地区消防協会等の各種会議への参加及び開催

### 3. 弔慰救済事業 (2,713千円)

郷土防災の使命を果たしてその職に殉じられた御霊を慰め、併せて防災思想の普及等を図るため、千葉県消防殉職者慰霊祭を実施する。

また、日本消防協会主催の第35回全国消防殉職者慰霊祭に参加する。

### 4. 報償事業 (2,848千円)

(1) 消防士気高揚等を図るため、消防防災に功労・功績のあったものに対し、消防協会長及び支部長による特別功労章、永年勤続功労章、功績章等の表彰を、千葉県消防大会及び消防出初式において行う。

### 5. 支部活動事業 (予算額18,936千円)

協会の各支部においてそれぞれ次の各事業を実施する。

#### (1) 地区操法大会

各支部の管轄する市町村・事務組合の設置した消防団の操法大会を県と共催で地区予選として開催し、優勝チームを地区代表として県大会に出場させるため所要の支援を行う。

#### (2) 表彰事業

各所管区域の消防職・団員に対し出初式等において、優秀な消防職・団員を表彰し、その活動を顕彰する。

#### (3) 防災思想の普及事業

各所管区域の消防(局)本部・消防団と連携して、必要な防災思想普及を行う。

## II 相互扶助事業

### 1. 消防団員等を対象とした共済事業及び健康増進事業 (予算額2,500千円)

(1) 日本消防協会が実施している消防団員等福祉共済及び消防個人年金並びに全日本消防人共済会が実施している火災共済制度の事務処理を行い、各制度への加入を促進する。

(2) 消防団員の健康管理に資するため、健康増進機器等の交付及びスポーツ大会等の経費の一部を助成する。

### 2. 弔慰見舞事業 (予算額700千円)

職務において死亡・障害者となった者などに対し、その崇高な活動に報いるため弔慰見舞金等を贈る。

### 3. 退職者報償事業 (予算額2,100千円)

退職会員で在職中の功績が特に顕著な者に対し、その功績に報いるため感謝状及び金杯を贈る。

## III 収益事業

### 1. 施設貸与事業 (予算額3,883千円)

千葉県消防会館の空き室を消防関係に有償貸与する。

## 平成28年度（公財）千葉県消防協会主要行事予定

行 事 名	日 時	場 所
1 地域振興事務所等における消防事務連絡会議	4月13日(水)	自治会館
2 消防協会監事会	5月13日(金)	消防協会会議室
3 定時理事会	5月16日(月)	プラザ菜の花
4 少年婦人防火委員会役員会	5月23日(月)	プラザ菜の花
5 婦人防火クラブ連絡協議会役員会	5月27日(金)	プラザ菜の花
6 定時評議員会・臨時理事会	5月31日(火)	ポートプラザ千葉
7 第22回全国女性消防団員活性化北海道大会	6月 3日(金)	札幌市
8 関東甲信地区消防協会長会議	6月 8日(水)～9日(木)	成田市
9 消防長・消防団長会議	7月 7日(木)～8日(金)	鴨川グランドホテル
10 第52回千葉県消防操法大会	7月23日(土)	千葉県消防学校
11 第37回九都県市合同防災訓練・千葉県会場	8月27日(土)	茂原市
12 第35回全国消防殉職者慰霊祭	9月29日(木)	ニッショーホール
13 第25回全国消防操法大会	10月14日(金)	長野市
14 第51回消防殉職者慰霊祭	10月20日(木)	県消防学校慰霊碑前
15 消防職・団員定例表彰審査会	10月20日(木)	消防協会会議室
16 消防団員指導員研修	11月26日(土)～27日(日)	千葉県消防学校
17 臨時理事会	12月	千葉市内
18 婦人防火研修会	1月	千葉県消防学校
19 第67回千葉県消防大会	3月 3日(金)	青葉の森芸術文化ホール
20 第69回日本消防協会定例表彰式	3月 7日(火)	ニッショーホール
21 定時理事会	3月下旬	千葉市内
22 臨時評議員会	3月下旬	千葉市内

### (1) 第 52 回千葉県消防操法大会

日 時：平成28年7月23日(土)〔予備日7月30日(土)〕

場 所：千葉県消防学校（千葉市中央区仁戸名町）

### (2) 平成 28 年度防火・防災ポスター展

日 時：平成28年8月19日(金)

場 所：千葉県本庁舎 5 階大会議室

### (3) 九都県市合同防災訓練（千葉県会場訓練）

日 時：平成28年8月27日(土)

場 所：茂原市東郷（富士見公園）

### (4) 第 67 回千葉県消防大会

日 時：平成29年3月3日(金)

場 所：青葉の森公園芸術文化ホール



**勲芳千歳****第66回 千葉県消防大会開催**

平成28年3月18日(金)、千葉市中央区にある「青葉の森公園芸術文化ホール」において第66回千葉県消防大会が行われました。

この大会は、県下消防職員・団員の士気の高揚と消防防災体制の確立を図るため、千葉県、(公財)千葉県消防協会、千葉県少年婦人防火委員会の主催により毎年行われているものです。

当日は開会のことばに始まり、国歌斉唱、消防殉職者に対する黙とうに続き、森田千葉県知事、石橋消防協会長の挨拶、消防庁長官(代理井上参事官)や日本消防協会長(代理秋山部長)等の来賓祝辞の後、それぞれの表彰と叙勲や褒章等の受章者の紹介が行われました。

それぞれ受章された方、またご家族の方、誠にありがとうございました。

**第66回千葉県消防大会受章者等一覧**

表 彰 種 別	表 彰 者 数
消防庁長官定例表彰	功労章 7 名・永年勤続功労章 89 名
千葉県知事表彰	特別功労章 15 名、永年勤続功労章 58 名、内助功労 37 名 特別表彰 1 団体、別表彰(緊援)9 団体、特別表彰(人命)2 名
日本消防協会長表彰	表彰旗 1 団体、功績章 33 名、精績章 79 名、勤続章 202 名
千葉県消防協会長表彰	特別功労章 10 名、永年勤続功労章 285 名、内助功労 226 名 功績章 35 名、表彰状 7 名、特別表彰 3 団体、感謝状 5 名
千葉県少年婦人防火委員会長表彰	優良幼年消防クラブ表彰 1 クラブ、優良少年消防クラブ表彰 1 クラブ、優良婦人消防クラブ表彰 1 クラブ
叙 勲 ・ 褒 章	春の叙勲 12 名、秋の叙勲 10 名、第 24 回危険業務従事者叙勲 31 名、第 25 回危険業務従事者叙勲 32 名、春の褒章 4 名、秋の褒章 3 名、文化の日千葉県功労者表彰 3 名、総務大臣感謝状 1 団体



森田千葉県知事挨拶



石橋消防協会長挨拶





本間千葉県議会議長祝辞



消防庁長官表彰（功労章）



知事表彰（特別功労章）



知事表彰（永年勤続功労章・感謝状）

## 第68回 日本消防協会定例表彰式

平成28年3月8日（火）、「第68回日本消防協会定例表彰式」が日本消防会館ニッショーホールで全国各地の消防団員、消防職員、消防協会関係者等の参加により執り行われました。

永年にわたる顕著な功績が認められ、特別表彰「まとい」10団を初め、特別功労章10名、優良消防団（表彰旗）43団、優良消防団（竿頭綬）89団、功績章957名、精績章2,280名、勤続章7,237



名、優良婦人消防隊（表彰旗）12隊、優良婦人消防隊員（功績章）13名、都道府県消防協会等役職員永年勤続者表彰2名の表彰が行われました。

本県では、表彰旗1機関（山武市消防団）、功績章33名、精績章79名、勤続章202名がそれぞれ受章しました。

第2部のシンポジウムでは、「東日本大震災から5年」と題し、パネリストとして大石利雄氏、室崎益輝氏、山崎登氏をお招きし、秋本会長のコーディネートによりパネルディスカッションが行われました。





# 東 南 西 北

## 東 西 南 北 交通事故防止対策教育 千葉市消防局

千葉市消防局では、平成 27 年 11 月 25 日、26 日の 2 日間、消防局講堂に於いて、「交通事故防止対策教育」を実施し職員 176 名が受講しました。

この教育は、消防職員を対象に平成 22 年度から実施しており、今回で 6 回目の開催となります。

増加傾向にある、公用車における交通事故防止対策及び、近年急増している、ハイブリッド車、電気自動車の特性・災害時の対応要領について、「一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)」より講師を招聘し、専門的視点から貴重な講義を実施していただきました。

受講者からは、「安全確認時における、職員間のコミュニケーションの重要性及び、ハイブリッド車等の災害現場における、安全管理を徹底した活動要領について、体験談を交えての講義内容でとても理解しやすかった。」と言う声が多く聞かれるほど、効果的な教育となりました。

今後も、「交通事故防止対策教育」を継続的に行い、交通事故の撲滅を組織目標とし、職員の知識・技術の向上を図っていきます。



## 東 西 南 北 主任調査員を対象に火災原因調査訓練を実施 松戸市消防局

松戸市消防局は、平成 27 年 12 月 1 日から 4 日間、消防訓練センターにて、各消防署の主任調査員を対象とした火災原因調査訓練を実施しました。

この訓練は、消防訓練センターの施設を準耐火 2 階建て専用住宅と見立て、2 階居室より出火、当該室内 3㎡を焼損した建物部分焼火災とし、電気関係に起因する火災を想定しました。

訓練では、調査班長指揮のもと、情報収集、写真撮影、図面作成を行い、出火箇所及び火源を検討したうえで出火原因を判定しました。

ベテラン職員の退職及び火災発生件数の減少等により、職員の調査技術・知識の伝承が懸念されていることから、今後もこのような訓練を通じて火災調査技術の向上及び知識の習得を図っていきます。



## 東 西 南 北 食生活と健康に関する研修を実施 柏市消防局沼南消防署

柏市消防局沼南消防署では、平成 27 年 12 月 4 日 (金) に柏厚生総合病院健診センターの保健師を講師に迎え、食生活と健康に関する研修を実施しました。

不規則な勤務体制による消防職員の健康維持管理促進を目的とし、食事や喫煙が身体にどのような影響をもたらすかの講義を受け、職員各自が私生活上での質問をすることで自己管理能力の向上を図ることができました。





## 東 西 南 北 新 NBC 災害対応マニュアルの活動要領の展示

### 千葉県消防局

千葉県消防局警防課では、平成27年12月4日(金)、7日(月)の2日間、千葉県消防学校で約600人の当局職員と千葉県、千葉県警察、放射線医学総合研究所、千葉県消防学校(特殊災害課程の学生)約50人の見学者を対象に、東京オリンピック・パラリンピック時に懸念されるテロ災害等の特殊災害に対応するために、総務省消防庁から示されたNBC災害対応マニュアルを基にマニュアルを改正し、職員に新マニュアルの活動要領をいち早くイメージしてもらう目的で、約40人の活動隊員によって活動要領の展示を実施しました。

展示は、覚知から要救助者の搬送までを6つの場面に区切って活動の手順・要点を説明し、その後、一連の活動を通し行いました。

展示内容は、過去の災害事例をモデルに塩素ガスの事故とし、「薬品倉庫内で塩素ガスが発生し、要救助者の作業員3名あり。」という想定で実施しました。

今後もこのような訓練を継続し、各機関の活動確認や連携強化を図っていきます。



## 東 西 南 北 一日消防署長委嘱状交付式及び防火キャンペーン実施

### 船橋市中央消防署

船橋市中央消防署(署長 真木 照)では、平成27年12月7日(月)13時から、船橋駅北口周辺の大規模小売店舗等によって構成された防火組織「船橋駅前北口ビル共同防火管理協議会」から、今年はいとーヨーカ堂船橋店の竹内英里佳さんが推薦され、一日消防署長の委嘱状交付式を実施しました。

また、一日消防署長となった竹内さんは、火災の発生や救急要請が増える師走を歳末特別警戒期と捉え、中央消防署長と一緒に協議会加盟事業所を巡視し、火災予防を呼びかけ、有事の際に欠かすことのできない消火・通報・避難についての体制等を確認しました。



さらに、東武鉄道船橋駅コンコースにおいて防火キャンペーンを展開、防火ポスターなどの火災予防啓発物品を配布し、キャンペーンの最後には、一日消防署長と船橋市消防局音楽隊によるクリスマスコンサートも実施されました。

年末の慌ただしさの中、多くの人々が行き交う東武鉄道船橋駅のコンコースには、音楽隊の演奏に足を止め、聞き入っている人がたくさんいました。

## 東 西 南 北 エレベーター事故対応研修会

### 柏市消防局

柏市消防局では、大規模災害発生時等におけるエレベーター閉じ込め事故に対応する為、12月7日にエレベーターの製造メーカーから講師を招き、エレベーターの構造や救出フローチャート等についての知識や技術の向上を図るために研修会を実施しました。今後も関係機関との連携強化を図って訓練や研修会を行っていきます。





## 東 西 南 北 住宅密集地を想定した訓練の実施について

### 成田市成田消防署

成田市成田消防署では、平成27年12月10日、11日に火災防ぎょ訓練を実施しました。成田山新勝寺へと向かう参道には、昔ながらの木造の商店が密集しています。火災発生時には隣接建物への延焼により多くの被害が予想されていることから、あらかじめ設定した防ぎょ計画に基づき、木造建築物密集地を想定し、火災防ぎょを中心に、当日は、前線を伴った低気圧の影響による激しい風雨のなか、隣接建物への延焼や逃げ遅れ・負傷者など、コントローラーから次々と付与される情報に基づき、指揮者の指示のもと実践的な訓練により各隊の連携強化を図りました。



## 東 西 南 北 ダイエー新松戸店の歳末特別査察を実施

### 松戸市消防局

松戸市消防局は、平成27年12月14日(月)株式会社ダイエー新松戸店の歳末特別査察を実施した。

査察は、繁忙期を迎え多くの人でにぎわう大規模物品販売店の消防用設備等の維持管理、避難通路の確保等、従業員が防火管理の重要性を再認識することを目的として行われた。



消防職員が従業員に対して、火災発生時の対応確認を行ったところ、速やかに的確な行動ができ、日頃の「自分達の職場は自分達が守る」という自主防火管理の意識が、強く感じられた。

## 東 西 南 北 消防音楽隊「ふれあいコンサート～キャプテン☆Cと応急手当を学ぼう～」

### 千葉市消防局

千葉市消防局では、平成27年12月14日(月)若葉文化ホールにおいて、消防音楽隊の演奏を楽しみながら、「応急手当」も体感して学べるコンサートを開催しました。

今回は、地域貢献活動（幼児教育）の一環として千葉テレビに協力いただき、人気キャラクター「キャプテン☆C」も登場。一般公募の市民約500名が参加して大盛況となりました。

参加者が、消防音楽隊やキャプテン☆Cと一緒に楽しく学ぶ姿が見受けられ、「万一のときに冷静に行動できるようにしたい。」「今日の貴重な体験を忘れないうちに受講します。」との感想が聞かれました。

コンサート終了時、来場者全員に救命講習の案内を載せた【参加証】を配布し、応急手当の普及に努めました。





## 東 西 北 南 東 北 プリーチング訓練の実施

### 佐倉市八街市酒々井町消防組合

佐倉市八街市酒々井町消防組合では、1月12日(火)、13日(水)の両日にわたり、地震等による大規模災害発生時の救出活動に備え、都市型捜索救助技術の充実強化を目的とし、解体前の旧公民館の庁舎を使用しプリーチング訓練を実施しました。実際の建物を使用し訓練できる貴重な機会であり、隣接する山武郡市広域行政組合特別救助隊と連携活動の強化を図るため合同で訓練を実施しました。



## 東 西 北 南 東 北 五輪開催を見据えて、地元高校生と英語で応急手当

### 松戸市六実消防署

平成28年1月21日～22日、1896年、アテネにてその長い歴史をスタートさせた国際大会。その聖火がついに2020年、東京で灯されます。世界的に観光地として人気の高い日本では現在、年間一千万人以上の観光客が訪れていますが、オリンピック開催時には更なる観光客の増加が予想されます。

私たち消防署では、日ごろから市民に応急手当を指導する際、「最初の第一歩が大切です」とお伝えしていますが、相手が外国人となると、その一歩が更にハードルの高いものになってしまいます。しかし、そこに困っている人がいるのであれば、例え外国人でも暖かい手を差し伸べたい・・・、松戸市のモットーである、「やさシテイまつど」の一員として、地域一丸となって暖かいおもてなしができるよう、外国語にも力を入れて取り組みたい。そんな願いを込めて、海外に在住経験を持つ職員がいる六実消防署と、今まさに英語を勉強している地元の高等学校、千葉県立松戸六実高等学校1年生の皆さんと一緒に、高校の取り組みである「開かれた学校づくり」事業の一環として、英語での応急手当を実践形式にて訓練しました。



## 東 西 北 南 東 北 地域の宝を地域の手で

### 船橋市中央消防署

船橋市中央消防署では、平成28年1月26日(火)13時から文化財防火デーに伴う消防訓練を県指定文化財の灯明台がある船橋大神宮で行いました。

訓練は、灯明台付近の枯草から出火、船橋大神宮の神職が発見、通報、初期消火を行ったにもかかわらず火は勢いを増し、灯明台へ延焼の危険があるとの想定で行われ、地元の消防団と中央消防署の車両が一斉放水を行い、訓練を見学していた地域住民と近隣の小学生から大きな拍手と歓声があがりました。





## 東 西 平 成 2 7 年 度 火 災 調 査 研 究 発 表 会 を 開 催 南 北 佐 倉 市 八 街 市 酒 々 井 町 消 防 組 合

佐倉市八街市酒々井町消防組合では、平成28年1月29日(金)、印旛郡市の火災原因損害調査に携わる職員を対象に、調査員の知識・技術の向上を図り、火災原因損害調査活動に反映させることを目的として、各消防本部から事例を募集し「平成27年度火災調査研究発表会」を開催しました。

当日は、代表消防本部による4事例の発表があり、事例発表後に、総務省消防庁消防研究センター火災災害調査部原因調査室調査官、主任調査官による特別講演が行われ閉会となりました。

発表内容は次のとおりです。

- ・事例1「焼肉店の無煙ロースターのダクトから出火した事例」  
佐倉市八街市酒々井町消防組合
- ・事例2「リコール対象の冷凍冷蔵庫から出火した火災について」  
佐倉市八街市酒々井町消防組合
- ・事例3「車両アマチュア無線機からの出火事例について」  
印西地区消防組合
- ・事例4「スターターモーターから出火した車両火災」  
稲敷広域消防本部



## 東 西 水 難 救 助 隊 合 同 潜 水 訓 練 南 北 松 戸 市 消 防 局 西 口 消 防 署



松戸市消防局西口消防署は平成28年2月1日、千葉県警察本部警備部第三機動隊敷地内の訓練用プールにおいて当市水難救助隊と第三機動隊スクーバ部隊との合同訓練を実施した。

今回の訓練は、顔の見える関係を築き、協力体制を構築することを目的と定め、今年度配属された新規水難救助隊員の



潜水技術の向上及び相互の資機材の取り扱い要領等を中心に行った。合同訓練を行うことにより、互いに切磋琢磨することで潜水救助技術を練磨し、相互の連携強化及び技術の向上を図ることができた。

## 東 西 国 際 消 防 救 助 隊 千 葉 県 連 携 訓 練 を 実 施 南 北 千 葉 市 消 防 局



平成28年2月9日(火)、10日(水)の2日間、千葉市消防学校で千葉県内の国際消防救助隊登録7本部(市川市、船橋市、松戸市、柏市、佐倉市八街市酒々井町、市原市、千葉市)、計44名が集まり国際消防救助隊千葉県連携訓練を実施しました。

今回の訓練は、ショアリング、ブリーチングの基礎訓練及び基本技術を用いた応用訓練(想定訓練)を実施しました。訓練を通じて隊員の能力向上だけでなく、各本部の隊員の連携強化を図ることができました。

今後も連携訓練を継続し、技術向上に努めていきます。





# 日々の動き

防災危機管理部／消防協会 共同編集

平成 28年 5月

- 5月13日 千葉県消防協会監事会（千葉市）
- 16日 千葉県消防協会定時理事会（千葉市）
- 23日 千葉県少年婦人防火委員会役員会（千葉市）
- 27日 千葉県婦人防火クラブ連絡協議会役員会（千葉市）
- 31日 千葉県消防協会定時評議員会（千葉市）
- 31日 千葉県消防協会臨時理事会（千葉市）



平成28年度 全国統一防火標語  
**「消しましょう その火その時 その場所で」**

## <表紙の説明>

### 小見川城山公園（香取市）香取支部

千葉県香取市小見川にある公園です。城山の名前のとおり平安時代から室町時代にかけて、豪族粟飯原氏の城が築かれたところで、今でも本丸跡が一部残っているほか、古代の古墳群もあります。

現在では70種余り、約6,000本のさまざまな樹木が植えられ、四季を通じていろいろな花木が楽しめる公園となっています。中でも春は、1,000本のソメイヨシノと4,000本のつつじが山一帯に咲き乱れ、北総随一の花見の名所として知られています。ほかにも、夏のアジサイやサルスベリ、秋のアベリアやキンモクセイなどが、行楽に訪れる家族連れの目を楽しませています。





バッチ・メダル・カップ・校旗・金銀器  
造型美術品・校章デザイン考案企画



株式会社 **イデア工房**

代表取締役 山 田 誠

本社営業所 〒260-0844 千葉市中央区千葉寺町1210番地13

TEL 043 (265) 4321

FAX 043 (265) 4322

鴨川営業所 〒299-2713 TEL 0470 (47) 3142

(織ネーム工場) FAX 0470 (47) 3914

地震に備え緊急地震速報システム  
消防用設備点検・整備・施工  
消防・防災用資機材

## 防災技術センター株式会社

本 社 千葉市中央区若草1-20-10  
TEL 043(264)1182

バッチ、メダル、楯  
ループタイ、その他記念品

## (有) 神 章 堂

〒272-0814 市川市高石神16-11

TEL 047(711)3857

当社は、全国に広がるネットワークを活かして  
**納期短縮と低コストを実現!**

販促チラシ・DM、小冊子、会社案内、パンフレット  
ポスター・チラシ、社内報・広報誌、名刺、WEB製作  
うちわ、のぼり、カレンダー、年賀タオル・年賀状  
のぼり、クリアファイル、ノベルティ、自分史など、

各種販促物・印刷物は、いつでもお気軽にご相談ください。



小松印刷グループ

ワタナベメディアプロダクツ株式会社 [www.protos21.com](http://www.protos21.com)

WATANABE 千葉支店 千葉市中央区長洲1-31-6 KMビル 〒260-0854 Tel.043-308-7023

視察・研修旅行の企画・見積  
貸切バス・宿泊の予約

旅のことなら

何でもご相談下さい。

TEL 043-225-6621

株式会社 東京旅行開発

〒260-0015 千葉市中央区富士見2-21-8

ラビット消防ポンプ  
消防用ジェットホース  
各種消防機械器具  
各種消火器



株式 清水商会  
会社

千葉市中央区松ヶ丘町 635

TEL043 (266) 6131-5

## 火災共済

### ◆B型火災共済

5口500円・75万円

25口2,500円で375万円補償

### ◆C型火災共済もあります。

お申し込みは消防協会事務局まで

☎043-263-9885

## 消防個人年金

(25年7月1日より「消防互助年金」を変更)

1 65歳まで積立てが可能な、公的年金の補完ができる制度です。

2 毎月払・一時払ができます。

3 現在約35,000名が加入され、約7,000名が年金を受け取っております。

(平成24年度決算時点の実績)



# 鴨川温泉 鴨川グランドホテル

お得な宿泊プラン  
1泊2食付 ¥22,350 より  
(鴨川シーワールド入園) 付き

〒296-0044 千葉県鴨川市広場 820 番地  
お問い合わせ…

鴨川グランドホテル  
TEL 04-7092-2111 (代)

## 各種消防設備設計施工

### 総合防災

## 株式会社 北原防災

千葉市中央区仁戸名町 702  
電話 043 (264) 5511 (代)

## 東日本大震災消防殉職者 遺児育英奨学基金 ご協力をお願い

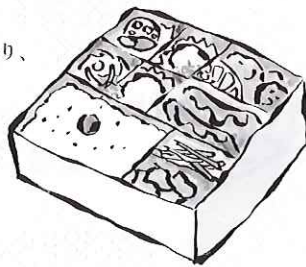
甚大な被害をもたらした東日本大震災では消防職・団員に多くの殉職者が生じ、169名の遺児が残されました。残された遺児の健全な成長を願い、就学を支援するために東日本大震災消防殉職者遺児育英基金に御援助をお願いします。

### 振込先

- ①りそな銀行 (銀行コード 0010)  
東京公務部 (支店コード 295)  
口座番号 普通預金 0078446  
口座名 東日本大震災消防育英基金
- ②ゆうちょ銀行  
口座番号 00160-4-418360  
口座名 東日本大震災消防育英基金

## 宅配・仕出し弁当

美味しさに暖かい心づかいと  
信頼を添えて豊かな味わいと彩り、  
新鮮な四季折々の味覚を  
お届けします。



〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-21-2 草庵ビル  
TEL: 03-3905-8885 / URL: www.souan.cc

## “ただいま広告募集中”

「消防千葉」は、公益財団法人千葉県消防協会の機関誌で、皆様の広告を募集しております。

- 発行回数：8回/年
  - 広告料：3万円～10万円/年間契約
- ☆連絡先

公益財団法人千葉県消防協会 事務局  
☎043-263-9885

## 千葉みなと駅 目の前歩いて1分で到着

ご宿泊  
ご宴会  
ご婚礼  
会議  
レストラン

シングル・ツイン・スイートルーム・和室(全98室)  
洋室宴会場・和室宴会場(全12会場)  
レストラン・居酒屋・ティーラウンジ・パーティールーム(全4店舗)



ホテルポートプラザちば  
千葉市中央区千葉港8-5(千葉みなと駅前)  
電話043-247-7211

## 投 稿 募 集

消防千葉では「東西南北」の欄などに消防団及び婦人消防隊の動き、訓練状況など消防に関するニュース等を写真、記事共に掲載しています。些細なことでも結構ですのでふるって協会事務局まで投稿してください。